



2019年2月5日

各 位

会 社 名	キリンホールディングス株式会社
代 表 者 名	代表取締役社長 磯崎 功典 (コード番号 2503)
本 社 所 在 地	東京都中野区中野四丁目 10 番 2 号
問 合 せ 先	グループ コーポレートコミュニケーション 担当ディレクター 藤原 哲也 (03-6837-7015)

協和発酵バイオ株式会社の株式の取得に関するお知らせ

キリンホールディングス株式会社（代表取締役社長：磯崎 功典、以下「当社」）は、発行済株式総数の50.10%を保有する協和発酵キリン株式会社（代表取締役社長：宮本 昌志、以下「協和発酵キリン」）から、同社の完全子会社である協和発酵バイオ株式会社（代表取締役社長：南方 健志、以下「協和発酵バイオ」）の株式の95%を取得（以下「本株式取得」）することを2019年2月5日開催の取締役会において決議し、同日付で協和発酵キリンと株式譲渡契約（以下「本契約」）を締結しましたので、お知らせします。

1. 本株式取得の理由

当社は、2021年に向けた長期経営構想「新キリン・グループ・ビジョン2021」のもと、酒類・飲料事業と医薬・バイオケミカル事業を中核とするユニークな事業ポートフォリオ、強みである技術力とマーケティング力を活かし、事業を通じた社会課題の解決とお客様への価値提供を両立することにより、社会と共に持続的に成長することを目指してきました。社会課題の解決においては「健康」「地域社会への貢献」「環境」を重点課題と位置づけていますが、特に「健康」への取り組みを通じた新たな価値創造は、グループの成長を牽引する事業の一つになりうると考えています。

当社グループにおいて医薬・バイオケミカル事業を担う協和発酵キリングループは、「ライフサイエンスとテクノロジーの進歩を追求し、新しい価値の創造により、世界の人々の健康と豊かさにご貢献します。」という経営理念のもと、医薬事業を核として、バイオケミカル事業等を展開しています。協和発酵バイオは、2008年に協和発酵工業株式会社（現協和発酵キリン）がバイオケミカル事業を新設分割することにより設立され、当社グループのバイオケミカル事業を担う子会社として、発酵と合成の深く幅広い知見を駆使し、アミノ酸、核酸、ビタミン、ペプチド、合成化合物などの多種多様な製品を国内外に供給し、世界の人々の健康ニーズを満たす製品・サービスを提供してきました。

2017年には、当社が立ち上げたキリングループ統一ブランド「iMUSE」により、キリン株式会社、小岩井乳業株式会社、及び協和発酵バイオのグループ3社共同研究による「プラズマ乳酸菌」を事業化するなど、相互に協業を進めてきました。このような状況のもと、当社が将来の成長ドライバーとするべく注力する健康領域事業における更なる協業の可能性につき、協和発酵キリンと協議・検討を進めた結果、協和発酵バイオを当社の直接の子会社とすることによって、相互の強みや経営資源の更なる有効活用及び健康領域を始めとした事業開発スピードの向上を実現することが可能となり、グループシナジー及び協和発酵バイオの企業価値の最大化につながると判断しました。また、本株式取得により、協和発酵キリンにおいても、新薬開発を中心とした医薬事業に経営資源を集中することで、さらに成長スピードを加速させることが可能となり、ひいては当社グループの企業価値最大化につながることから、協和発酵キリンから協和発酵バイオの株式の一部を取得することといたしました。

2. 異動する子会社の概要 (2018年12月31日現在)

(1) 名 称	協和発酵バイオ株式会社		
(2) 所 在 地	東京都千代田区大手町一丁目9番2号		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 南方 健志		
(4) 事 業 内 容	医薬・工業用原料、ヘルスケア製品等の研究、開発、製造、販売		
(5) 資 本 金	10,000 百万円		
(6) 設 立 年 月 日	2008年10月1日		
(7) 大株主及び持株比率	協和発酵キリン100%		
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	当社は、当該会社の全株式(100%)を保有する協和発酵キリンの株式50.10%を所有しています。	
	人 的 関 係	当社の従業員6名が当該会社に出向しており、当該会社の従業員6名が当社に出向しています。	
	取 引 関 係	当社は、当該会社との間で健康食品に係る製造委託を行っています。	
	関連当事者への該当状況	当該会社は当社の連結子会社であり、関連当事者に該当します。	
(9) 当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態 (IFRS)			
決 算 期	2016年12月期	2017年12月期	2018年12月期
資 産 合 計	131,443 百万円	130,024 百万円	130,847 百万円
売 上 収 益	81,807 百万円	81,136 百万円	78,204 百万円
コ ア 営 業 利 益	5,556 百万円	7,189 百万円	8,128 百万円

(注1) 上記2018年12月期の連結経営成績及び連結財政状態の数値は監査法人により監査を受けたものではありません。

(注2) コア営業利益は、「売上総利益」から「販売費及び一般管理費」、「研究開発費」を控除し、「持分法による投資損益」を加えて算出しております。

3. 株式取得の相手先の概要 (2018年12月31日現在)

(1) 名 称	協和発酵キリン株式会社		
(2) 所 在 地	東京都千代田区大手町一丁目9番2号		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 宮本 昌志		
(4) 事 業 内 容	医療用医薬品の製造・販売を行う事業持株会社		
(5) 資 本 金	26,745 百万円		
(6) 設 立 年 月 日	1949年7月1日		
(7) 資 本 合 計 (連 結)	616,028 百万円 (2017年12月期)		
(8) 資 産 合 計 (連 結)	708,295 百万円 (2017年12月期)		
(9) 大株主及び持株比率 (2018年12月末時点)	<ul style="list-style-type: none"> ・キリンホールディングス株式会社 50.10% ・日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口) 6.91% ・日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口) 3.47% ・農林中央金庫 1.86% ・ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー505001 1.19% ・みずほ信託銀行株式会社退職給付信託みずほ銀行口 再信託受託者資産管理サービス信託銀行株式会社 1.18% ・日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口5) 0.85% ・ゴールドマン・サックス・アンド・カンパニーレギュラーアカウント 0.85% 		

(10) 上場会社と当該会社の関係	資本関係	当社は、当該会社の発行済株式総数の 50.10%を保有しています。
	人的関係	当社の取締役1名が当該会社の取締役を、また、当社の常勤監査役1名が当該会社の監査役を兼務しています。更に、当社の従業員17名が当該会社に出向しており、当該会社の従業員11名が当社に出向しています。
	取引関係	当該会社は当社に資金の貸付けを行っています。
	関連当事者への該当状況	当該会社は、当社の連結子会社であり、関連当事者に該当します。

4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0株 (議決権の数：0個) (議決権所有割合：0%)
(2) 取得株式数	95株 (議決権の数：95個)
(3) 取得価額	約1,280億円
(4) 異動後の所有株式数	95株 (議決権の数：95個) (議決権所有割合：95%)

(注1) 本件公表時(2019年2月5日)における対象会社の発行済株式数は10株ですが、対象会社は本株式取得の実行日までに株式分割(1株につき10株の割合)を行う予定であり、本株式取得の実行時には発行済株式数が100株となる予定です。なお、上表における株式数及び議決権の数は、株式分割実施後の値を使用しております。

(注2) 取得価額は、株式取得の実行日までに協和発酵バイオが協和発酵キリンに対して行う剰余金の配当や株式取得実行日が属する月の前月の末日を基準日とする協和発酵バイオの連結純資産の額の状況により、調整が行われます。

(注3) 取得価額は、協和発酵バイオの普通株式の対価であり、アドバイザー費用は含まれていません。アドバイザー費用については、当社は守秘義務を負っています。

(注4) 協和発酵キリンが継続保有する協和発酵バイオ株式については、株式取得実行時から3年経過した日(ただし、当社及び協和発酵キリンが別途書面により合意した場合にはその日)以降、協和発酵キリンが当社に売却する権利を保有しています。

5. 日程

(1) 取締役会決議日	2019年2月5日
(2) 契約締結日	同上
(3) 株式取得実行日	2019年4月24日(予定)

6. 今後の見通し

本件の当社連結業績へ与える影響は軽微です。

以上